様式第20（第54条関係）（平10通産令34・追加、平12通産令223・令元経産令17・令元経産令27・一部改正）

```
＜ＨＴＭＬ＞
＜ＨＥＡＤ＞＜ＴＩＴＬＥ＞航空機製造事業法第２条の３第１項＜／ＴＩＴＬＥ＞＜／ＨＥＡＤ＞
＜ＢＯＤＹ＞＜ＰＲＥ＞
【書類名】　航空機等製造（修理）事業許可申請書
【提出日】
【あて先】　経済産業大臣　殿
【提出者情報】
　　【氏名又は名称】
　　【住所】
【適用条文】　航空機製造事業法第２条の３第１項
【様式番号】　001
【事業の区分】
【工場の所在地】
【事業の区分別の特定設備の種類及び能力別の数】
【添付情報】
　　【添付資料】
　　　（事業計画書）
　　　（事業収支見積書）
　　　（主たる技術者の氏名及び略歴）
　　　（特許権等の概要）
　　　（事業の概要）
　　　（貸借対照表及び損益計算書）
＜／ＰＲＥ＞＜／ＢＯＤＹ＞＜／ＨＴＭＬ＞
```

備　考

1　１行は36字詰めとする。

2　「【氏名又は名称】」の欄には、法人にあつては、名称を記録し、「【氏名又は名称】」の欄の次に「【代表者】」の欄を設けて、その欄に代表者の氏名を記録する。

3　文字は、日本産業規格Ｘ０２０８で定められている図形文字並びにＸ０２１１で定められている制御文字のうち「復帰」及び「改行」を用いることとし、図は用いてはならない。

　ただし、「【」（日本産業規格Ｘ０２０８区点番号（以下「区点番号」という。）１―58）、「】」（区点番号１―59）、「▲」（区点番号２－５）及び「▼」（区点番号２－７）は用いてはならない（欄名の前後に「【」（区点番号１―58）及び「】」（区点番号１―59）を、又は置き換えた文字の前後に「▲」（区点番号２－５）及び「▼」（区点番号２－７）を用いるときを除く。）。

　日本産業規格Ｘ０２０８で定められている文字以外の文字を用いようとするときは、日本産業規格Ｘ０２０８で定められている漢字に置き換えて記録し、又はその読みを平仮名で記録し、それらの前に「▲」（区点番号２－５）、後ろに「▼」（区点番号２－７）を付す。

4　「＜」、「＞」又は「＜」及び「＞」によつて囲まれた欄名は、日本産業規格Ｘ０２０１で定められている文字を用いる。

5　「【様式番号】」の欄には、日本産業規格Ｘ０２０１で定められている文字を用いる。

6　文字の符号化表現は、日本産業規格Ｘ０２０８附属書１で定められている方式を用いる。